

# リーディング事業 & モデル事業のテーマについて

岡山ささえ愛センター（岡山県地域公益活動推進センター）では、制度の狭間の課題解決に向けて、社会福祉法人の創意工夫ある取組を促進するため、モデル事業、ならびにリーディング事業を実施しています。2019年度のテーマは、次のとおりです

## 2019-2020年度 モデル事業テーマ

- **働きづらさを抱える方のための働く場づくり(就労体験・就労訓練)**  
⇒ 相談支援機関等と連携して、福祉的配慮のできる職員がいる専門性を生かした働く場の提供と支援の仕組み

働きづらさ・生きづらさを抱えた方の「社会の一員として暮らしたい」「働きたい」を受け止め、「人や社会とのつながりの場」としての就労体験・就労訓練の提供を通じて、本人の目指す自立に資する取組を創出します。

## 2018-2019年度 モデル事業テーマ

- **子どもの居場所(学びの支援)の仕組みづくり**  
⇒ 社会福祉施設と地域が連携した、子どもの育ちの支援の仕組み

寂しさやしんどさを抱える子どもたちが、様々な信頼できる大人との出会いや関わりによって、夢や目標を見つけ、生きる力を培うなど、子どもたちの健やかな育ちや様々な学びを支えるとともに、子どもが安心して生活できるよう、寄り添い支援の取組を創出します。

### ○ 「制度の狭間の課題解決モデル事業」とは

地域における制度の狭間の様々な課題に対応するため、岡山ささえ愛センターの基礎団体会員である社会福祉施設及び市町村社会福祉協議会、並びに市町村域ネットワークが行政や多様な関係機関、地域住民との協力・協働のもと、創意工夫ある事業に取り組むものです。

先駆的な取組として情報を広く共有することにより、新たな発想に基づく支援の仕組みが、県内各地で創出されることを目的としています。

1. 支援内容 助成金交付 及び 助成事業の企画・実施に対する助言等
2. 助成限度額 40万円/1ヶ年度
3. 助成対象期間 2ヶ年度

## 2018-2019年度 リーディング事業テーマ

### ○ 「リーディング事業」とは

制度の狭間となっている課題への気づきと、その解決に向けて“オール岡山”の社会福祉法人によって、取組のすそ野を広げていきます。地域公益推進会議のメンバーが、分野を超えて部会に分かれ、**それぞれの課題解決に向けた手引書の作成や講座の開催等の企画**に取組むとともに、具体的な実践の「見える化」を図ります。

### ● 緊急一時支援

⇒ 地域組織や社協等と連携したフードバンク・フードドライブのプロジェクト

様々な事情で今日・明日食べることに事欠く緊迫した方のため、社会福祉法人が、提供可能な食料品等の提供やフードドライブの実施協力を行い、社協等のコーディネートによる緊急一時支援の仕組みを広げます。

### ● こども食堂(共生型)

⇒ 地域ぐるみで子どもを見守り・育ちを支えるプロジェクト

無料または低額な「食事」を提供することを通じて、地域ぐるみで子どもを見守り、育ちを支える交流の場とともに、子どもの抱える困りごと等を発見し、社会福祉法人や地域のネットワークで解決の方法を考え、必要な次の支援へつなげる取組を広げます。

### ● 地域の居場所づくり

⇒ 地域との連携による居場所づくりプロジェクト

社会福祉法人が、提供可能な場所や人材等を活用し、地域に住むお年寄りも、若者も中年も、様々な世代の人々が気軽に訪れ、自由に参加でき、過ごせる場。そこでのふれあいが、地域で助け合うきっかけにつながる居場所づくりを広げます。